

第4回市民協働推進チームミーティングを10月13日に開催しました。今回はセブンハンドレッドクラブを訪問し、企業視察を行いました。

10月13日



セブンハンドレッドクラブ

市民体育祭等のイベントが中止となり、市民の運動機械や相互交流の場が減少していることから、スポーツ振興課において、代替イベントを検討した結果、12月19日（日）にセブンハンドレットクラブを会場にウォーキング中心にニュースポーツ体験、レクリエーション等のイベントを開催することとなりました。併せて、さくら市フットゴルフタウン推進委員会主催で第1回さくら市民フットゴルフ大会を開催します。

市民協働推進チームでは、レクリエーション（鬼ごっこや大玉送り等）の運営をすることとなり、会場を確認も含め、フットゴルフを活用し、交流人口の増加やスポーツ振興の一層の拡充を官民連携で行っている取組を学ぶため、セブンハンドレッドクラブを企業視察しました。

○イベントについて

スポーツ振興課の西村係長からイベントの概要をご説明いただきました。

イベント名についても、チームのメンバーから募りました。（果たして採用されたのか……）

○ゴルフ場における協働事例の紹介

セブンハンドレットクラブの一條さんと岡田係長から官民連携した協働事例として、フットゴルフタウン推進委員会の取組について説明いただきました。

今年、さくら市で開催予定であった（残念ながら中止）

フットゴルフワールドカップ開催をシティプロモーションの絶好の機会と捉え、「フットゴルフタウン推進委員会」を設立し、様々な事業を展開しています。昨年度、チームで企画や運営をした「あつまれセブンの森」や「フットゴルフde新しい出会い」もその1事業です。

今後も、2025年にフットゴルフワールドカップを誘致することを目標に新しい企画を検討していきます。



ミーティングの様子

最後に、ご厚意によりフットゴルフを体験させていただきました。



—next time—

次 回

日時は未定ですが、イベントの詳細や分科会の検討を行う予定です。

【問】総合政策課 市民活躍推進係